

化学

黒沼 怜央

村山総合支庁保健福祉環境部
環境課
(令和4年度採用)

入庁後の経歴:

令和4年度 企業局最上電気水道事務所
施設管理課

令和6年度～現職

地元の豊かな自然環境
を守る仕事です

ある一日の流れ



8:30

メールチェック

9:00

工場への立入検査（施設の
管理状況の確認、工場排水
の検査）

12:00

休憩（昼食）

13:00

解体工事現場への立入検査
（解体現場の石綿建材の確
認）

16:00

立入検査結果のまとめ

17:00

明日のスケジュール確認

17:15

業務終了

山形の環境は私たちが守ります

現在の担当業務は

工場から出るガスや排水を検査したり、解体工事現場で石綿（アスベスト）が飛散しないように作業しているか立入検査をしています。これらの仕事は山形県のきれいな空気・水、みなさんの生活環境を守ることに直結しているためやりがいを感じます。

職場の雰囲気は

堅苦しい雰囲気はなく、困ったときはすぐに相談できる先輩職員がたくさんいます。時折雑談で話題になる先輩の経験談はとても勉強になります。

県職員を選んだ理由は

地元の豊かな自然環境を守る仕事に魅力を感じて県職員を選びました。勉強してきた化学の知識を強みにしながら、県民に役立つ仕事であることも理由の1つです。

ワーク・ライフ・バランスは

夏季休暇などまとまった休みを取れるのでよくキャンプをしています。ゆっくり自然を感じながら飲むコーヒーは格別です。



地下水の水質調査の様子



アスベスト含有調査の様子

